平成の名水百選

地蔵滝の泉

地蔵滝から湧き出る水は、年間を通じて１１℃に保たれ、スッキリした味わいの天然水です。

「地蔵滝の泉」おいしい水の要件の検査結果

２０２６年６月１６日採水

水質項目	おいしい水の要件	地蔵滝の泉	摘　　要
蒸発残留物	３０～２００mg/ℓ	１３０mg/ℓ	主にミネラルの含有量を示し、量が多いと苦味渋味等があり、適度に含まれるとコクのあるまろやかな味がする。
カルシウム、マグネシウム（硬度）	１０～１００mg/ℓ	５０mg/ℓ	ミネラルのなかで量的に多いカルシウムとマグネシウムの含有量を示し、硬度が低いとクセがないが、高いと好き嫌いがでる。 カルシウムに比べてマグネシウムの多い水は苦味を増す。
遊離炭酸	３～３０mg/ℓ	１３０mg/ℓ	水のなかに含まれる炭酸ガスで、これが水にたくさん含まれると水に爽やかな味や清涼感を与える。
有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）	3.0mg/ℓ以下	1.1mg/ℓ	有機物量を示し、多いと渋味をつけて消毒用塩素の消費量も多くなる影響から水の味を損なう。
臭気強度（ＴＯＮ）	３以下	１未満	水源の状況等により、様々な臭いがつくと不快感がある。
残留塩素	0.4mg/ℓ程度以下	0.05mg/ℓ未満	残留する消毒用塩素は、わずかに含まれている場合は気にならないが、濃度が高いと水にカルキ臭を与え水の味を損なう。
水　　温	最高２０℃以下	１４℃	水温は特に水のおいしさを左右する要因となり、１０～１５℃の水は、人に最も清涼感のあるおいしさを感じさせると言われている。

１９８５年４月２５日　厚生省「おいしい水研究会」発表

※湧水は生水ですので煮沸して飲用してください